

伊勢崎特別支援学校地域支援だより

いせとく通信

～県立特別支援学校のセンター的機能事業～



群馬県立伊勢崎特別支援学校

第1号

令和5年4月11日発行

群馬県立伊勢崎特別支援学校の地域支援部です。今年度も「いせとく通信」を発行し、特別支援教育に関する情報を発信していきたいと思っております。お時間のあるときに、ご一読いただけましたら幸いに思います。

サポート事業でもお世話になります。お子さんの「困った」だけでなく、先生方の「困った」にも対応していきたいと思っております。「学級運営に悩む」「家庭とどのように連携していくとよいか」…等、「困った、どうしよう」を感じたときには、いつでもお気軽にご連絡ください。

令和4年度サポート事業報告

313件の相談をご利用いただきました。ありがとうございました。

<内訳>

- ・訪問相談 218件（保育所（園）・幼稚園・認定こども園 164 小学校 39 中学校 15）
- ・来校相談 66件（未就学 41 小学校 23 特別支援学校 2）
- ・電話・メールによる相談 27件
- ・授業・研修 2件（障害への理解啓発のための授業・研修会講師）

継続して対応させていただいたケースもたくさんあり、支援方法を修正したり、また新たな課題に対応したりすることができました。必要に応じて今年度も様子も教えていただけるとありがたいです。

サポート事業スタートしました

訪問相談、来校相談、電話・メールによる相談の受付を開始しました。「新しい環境でどうも落ち着かない」「学年が上がって、学習についていくのが大変」等ありましたら、まずはご一報ください。例年5～7月は申し込みがすぐにいっぱいになってしまいます。ご希望される場合は、お早めに連絡をお願いします。

今年度も よろしくお願ひします



今年度も専門アドバイザーをさせていただきます、福田さとみです。

みなさんと一緒にお子さんのことを話し合い、お子さんの強みも先生方の強みも活かしていけるよう、励みたいと思ひます。今年度もよろしくお願ひします。

就学に悩んでいる保護者がいましたら、まずは来校相談を!!

「本校への就学を検討している」、「特別支援学級に行くのがよいか迷っている」等、就学に悩んでいる保護者がいましたら、本校の来校相談を勧めただけだと思ひます。先生方からでも、保護者からの連絡でも受けつけています。電話にてお申し込みください。



「変化」の苦手なお子さんがいます

4月には生活環境が大きく変わる時期です。新しい出会いにワクワクするお子さんがいる一方で、環境の変化による不安に押しつぶされそうになっているお子さんもいます。新入学（園）のお子さんはもちろんのこと、進級するだけでも変わることがたくさんあり、変化が苦手なお子さんにとっては一大事です。

○この時期によく見られるお子さんの様子

パニック、泣く、元気がない、友達と遊ばない
教室に入れたがらない、登園登校を渋る
イライラ、友達とのトラブル
意欲がわからない、授業や活動に集中できない
これまでできていたことができない…等



教室や先生が変わる、新しい友達が加わる、ロッカーの位置が変わる…
このような園や学校生活における変化に戸惑い、不安を感じるお子さんがいます。

また、お気に入りのニュース番組のテーマソングが変わった、兄が制服を着るようになったといった、家庭でのちょっとした変化によって不安になるお子さんもいます。



○まずは本人が安心できることを優先

- ・今年度の先生、教室、時間割等変わったところを、本人にわかることばで丁寧に説明してあげてください。
- ・昨年度できていたことができなくても焦らず、今できていることを認めて無理なく取り組んでください。時には手伝ってもよいので、「大丈夫。できているよ」と伝えてあげてください。
- ・授業では、可能なら個別の支援をして、本人の「できた、わかった」を支えてあげてください。
- ・支援することが難しいと感じたら、お早めにご連絡ください。

サポート事業では、研修講師や個別の教育支援計画・指導計画作成支援、知能検査等も対応しています。小さなことでも、お気軽にご連絡ください。

◎問い合わせ・連絡先

群馬県立伊勢崎特別支援学校（地域支援部）
TEL:0270 — 25 — 4461
FAX:0270 — 21 — 8653
E-mail:isetoku-sodan@edu-g.gsn.ed.jp
担当:専門アドバイザー 福田 さとみ